学校番号	３０１

令和２年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭総合　自立・共生・創造　　（東京書籍）						
副教材等	家庭科５５（GO!GO!）資料集　　（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○自分の生活全般に興味・関心をもち、取り組みましょう。
・衣食住だけでなく、少子高齢化社会・消費者の安全・環境保全になどの現代生活の諸問題について考え、他者とのかかわりの中で多様な考え方を知り、自分の考えをもちましょう。
・実習・体験的な学習を通して、自分で生活を作り上げていく楽しさを実感してください。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 レポート、発表、 定期考査・実技テストの結果 製作品 自己評価等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期(4月～7月)	衣生活をつくる	○被服の役割を考える ○被服を入手する ＊TPO・自分に合った服 ○被服を管理する ＊衣服を手入れする ○被服を作る ＊エプロン製作 ○これからの衣生活	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:被服に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:被服に関する課題を見いだし、解決をめざして考え、判断して表現している。 c:被服の管理・被服製作などに関する技術を身に付けている。 d:被服を理解し、主体的に衣生活を営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 製作品 実習記録表 自己評価 定期考査
1学期(7月)2学期(8月～10月)	高齢社会を生きる	○高齢期を理解する ・高齢社会の現状と課題 ○高齢者の心身の特徴 ・老化と成熟を知る ○高齢者の暮らし ＊高齢者インタビュー ○高齢社会を支える仕組み	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a:高齢期について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:高齢期の生活に課題を見いだし、その解決を目指し考え、表現している。 c:高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d:高齢期を理解し、高齢社会を支えるために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 自己作品 自己評価 定期考査
2学期(10月～11月)	自分らしい人生をつくる	○生涯発達の視点 ○家族・家庭をみつめる ・家族と法律 ○これからの家庭生活 ・家庭機能の変化 ＊よりよい生活をめざして (プレゼンテーション)	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:生涯の出来事に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯における課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:家族・家庭の役割について検討する技術を身に付けている。 d:生涯を理解し、自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 自己評価 定期考査
2学期(12月)3学期(1月～2月)	住生活をつくる	○住居の機能と変化 ・現代の住居 ○住生活の計画と選択 ・安全で快適な住生活 ・日本の住環境 ＊わたしのまち紹介 (プレゼンテーション)	○	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:住居に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:住居の課題を見いだし、その解決を目指して考え適切に判断し表現している。 c:主体的な住生活を営むために必要な情報収集する技術を身に付けている。 d:住生活を理解し、安全な住生活を営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 自己評価 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。